

令和3年度の雪氷対策状況について

1. 気象概況

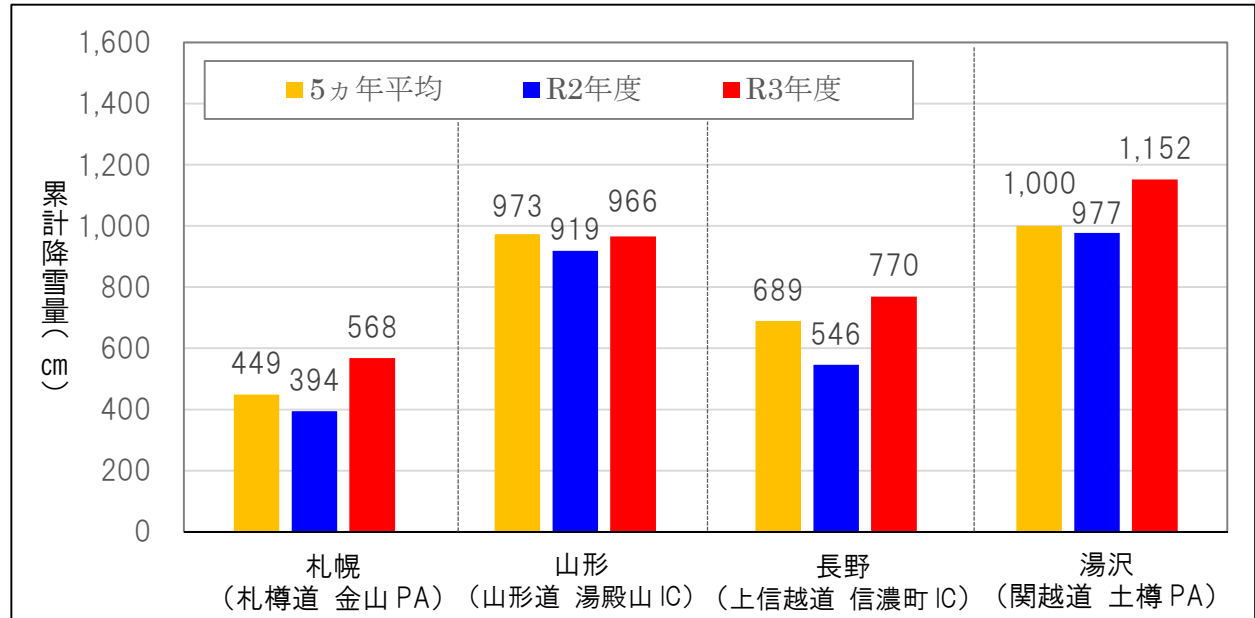
- ・今冬季はラニーニャ現象も影響し、各地で気温が低い傾向であった。
- ・12月下旬以降の低気圧の通過や冬型の気圧配置が強まり、北海道や北陸地方を中心に大雪をもたらす寒波が複数回発生し、降雪量は局地的に多くなった。

(1) 各地点の平均気温(期間12/1~3/31)

(気象庁データより)

年度	札幌	仙台	新潟	東京
令和3年度	-0.8	3.7	4.4	7.3
過去5年平均 (H28-R2)	-1.1	4.4	4.9	8.0

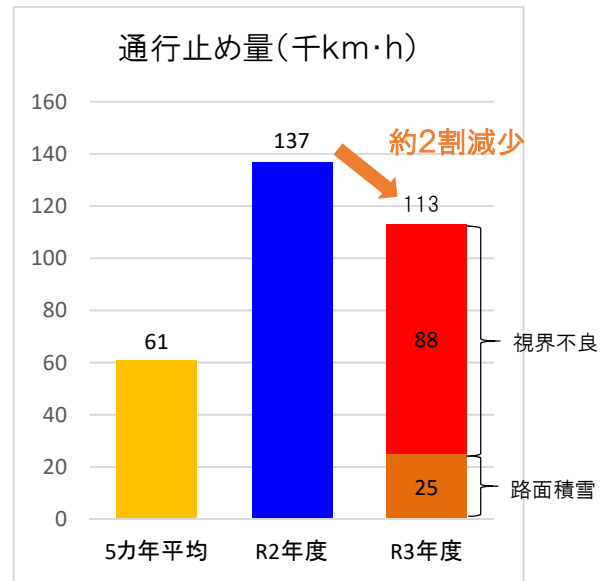
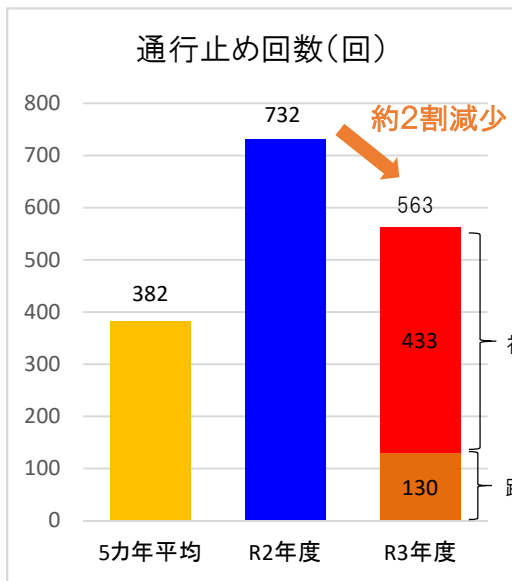
(2) 各地点の降雪量(期間11/1~3/31)



2. 積雪・視界不良による通行止め（NEXCO 東日本管内）（期間 11/1～3/31）
（事故が発端原因事象を除く）

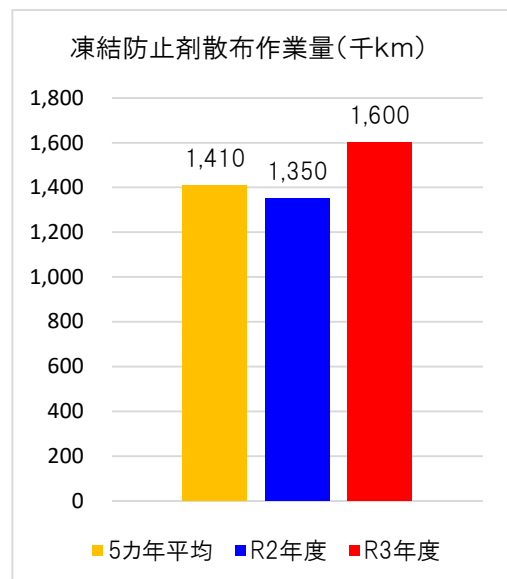
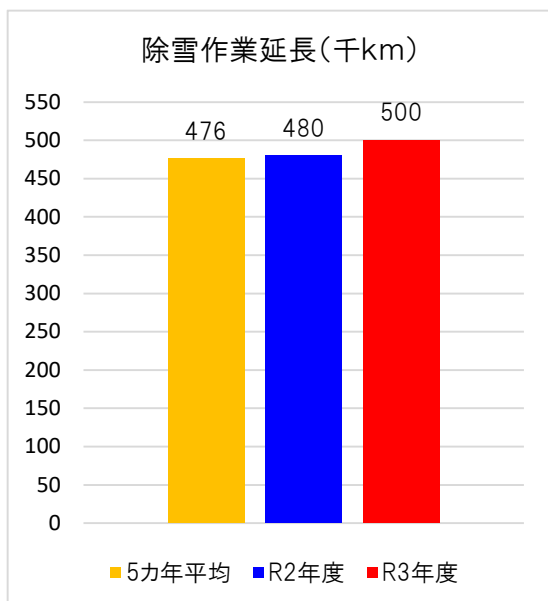
- ・ 雪による通行止め回数 563 回（昨年同時期と比べて約 2 割減）
- ・ 雪による通行止め量※ 113 千 km・h（昨年同時期と比べて約 2 割減）
- ・ 通行止め量の約 8 割が視界不良による通行止め

※通行止め量：通行止め延長（km）×通行止め時間（h）



3. 雪氷作業状況

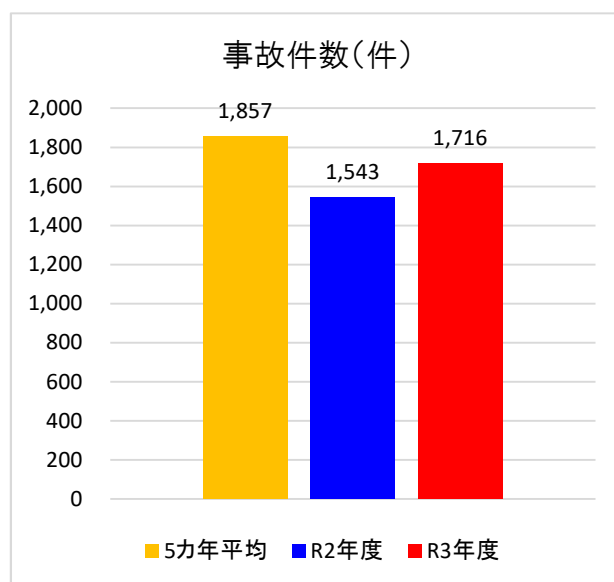
- ・ 除雪作業延長 約 500 千 k m（昨年同時期と比べ 20 千 k m 増）
- ・ 凍結防止剤散布作業延長 約 1,600 千 k m（昨年同時期と比べ 200 千 k m 増）



4. 冬期の交通事故発生状況（NEXCO 東日本管内）（期間 11/1～3/31）

（気象条件：降雪、路面状況：凍結・シャーベット・積雪のいずれかの条件下による事故を抽出）

・ 冬期の雪氷条件下における交通事故件数 1,716 件（昨年同時期と比べ 173 件増）



※NEXCO 東日本調べ

【参考】令和3年度雪氷対策の取り組み

(1) 降雪予測による通行止め

- ・大雪が予測される場合には、大規模な車両滞留を防ぐため、通行止めや IC 閉鎖を実施し、集中的な除雪を実施
- ・関係機関と協議・調整のうえ、今冬期これまで2回実施

【降雪予測による通行止め実績】(NEXCO 東日本管内)

道路名	区間等	期間	備考
E17 関越道	大和スマート IC	12/26 15:00~12/28 9:00	IC 閉鎖
	堀之内 IC		
E38 道東道	夕張~十勝清水	1/11 19:00~ 1/12 13:00	通行止め

(2) 車両滞留の早期解消の取り組み

- ・車線閉塞を伴う事故等が発生した際には、新たな車両の進入を抑制するために、通行止めを早期に行う
- ・現地状況を把握するために、ウェアラブルカメラを持った現地巡回班を速やかに派遣し、映像をリアルタイムで共有
- ・スタック車両の救出に備えて、トラクターショベル・大型レッカー等の救出用車両を事前配備し、原因車両を速やかに退避
- ・中央分離帯開口部の活用や逆走による滞留車両の早期解消 など



ウェアラブルカメラによる映像配信



トラクターショベルによるスタック車両の退避
(12/27 関越道(下)小出 IC~六日町 IC)



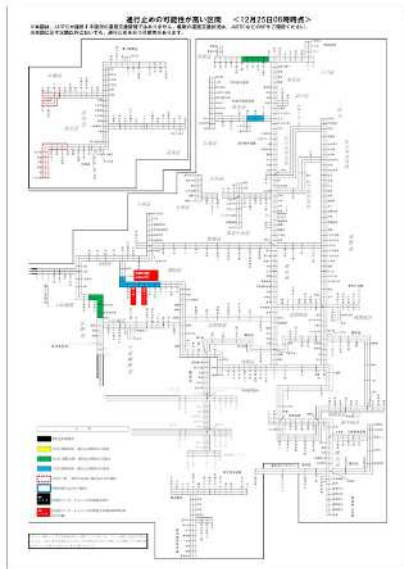
除雪車によるスタック車両の退避
(1/14 秋田道(下)北上西 IC~湯田 IC)



逆走による滞留車解消
(1/18 磐越道 磐梯河東 IC~猪苗代磐梯高原 IC)

(3) お客さまへの広報

- ・降雪時・積雪時の通行止めや車両滞留の原因となる交通事故・スタック等の発生防止には、高速道路を利用するお客さまのご理解とご協力が不可欠であるため、以下の事項について繰り返し広報を実施
 - ① 大雪の気象予測がある場合や「大雪に関する緊急発表」が出された場合は、不要不急の外出を控えることや広域的な迂回、出発の変更等の計画見直し
 - ② 冬用タイヤ装着とチェーン携行、雪道を走行する際の早めのチェーン装着
 - ③ 雪道での更なる安全運転
 - ④ お出かけ前には最新の天気予報や交通情報等の確認
- ・HP や Twitter、CM 等あらゆるツールを活用し、通行止め区間予測（6 時間更新）、広域迂回や出控え広報を実施
- ・通行止め実施時や滞留車発生時は Twitter 等を活用し高頻度で情報提供を実施



通行止め区間予測広報
(6 時間更新)



Twitter によるお知らせ



LINE 公式アカウント(新潟・東北)



CM 広報(出控え編)

(4) 令和4年2月の南岸低気圧への対応

- ・ 2月10日から11日にかけて南岸低気圧が関東の南側を通過し、東京多摩西部及び茨城県の一部で大雪警報が発令された。
 - 大雪に対する国土交通省緊急発表(2月9日 国土交通省、気象庁)
 - 大雪に対する緊急発表(2月9日 関東地方整備局、東京管区气象台、NEXCO 東 関東支社 他)
- ・ 関東地方の降雪に備えて、社内・協力会社からの応援体制も含め、関東支社管内で人員 約2400人、車両機械 約630台の体制を構築。
- ・ 千葉県内において降雪が多く、高速道路での累計積雪量は最大 12.0 cm (東関東道 千葉北 IC) であったが、雪による通行止めは発生しなかった。

【関東支社管内の降雪状況】



圏央道 市原舞鶴～木更津東 IC(263.0KP)



東関東道 富里 IC～成田 IC (43.3KP)